



こどもたちが福祉を 楽しく体験！



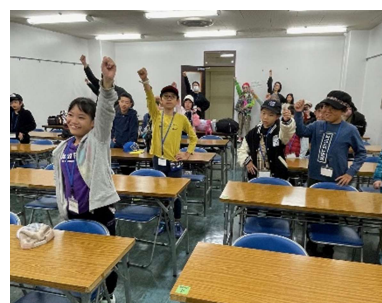
「長崎市地域福祉の森」 in 日吉自然の家 開催報告

令和6年11月9日(土)、11月10日(日)

昨年に引き続き介護体験学習「長崎市地域福祉の森」が開催され、こどもたちが1泊2日の日程で楽しみながら福祉を学びました



車いす体験



一致団結の掛け声



風船バレー

1日目

会場に到着後、老人ホームなどでレクリエーション運動の一環として取り入れられている「風船バレー」に挑戦。竹を使ったボール運びリレーにも挑戦しました。その後、介護についての勉強会。魅力伝道師のお兄さんお姉さんから介護について教わりました。車いす体験や白杖体験にも挑戦し、段差や障害物があるとどれだけ進みづらいか実感しました。



夕方からは楽しいカレー作り

2日目

2日目は外国人介護職員の方々と交流。グループに分かれて5人の外国人介護職員の方について質問し、模造紙にまとめて発表しました。普段触れ合う機会のない外国人のかたとの交流は貴重な経験になりました。



伝道師講話



外国人職員との交流

こどもたちの感想

- ・福祉に興味が出てきたのでもっと知りたいと思いました。
- ・車いすの人の大変さがわかりました。
これからもっと車いすの人の手伝いをしたいと思いました。
- ・この1泊で福祉を勉強するという活動をもっとたくさんの人に伝えたいと思いました。

